

1 学校経営の基本方針

学校経営にあたっては、教育関係諸法規、学習指導要領、宮崎県及び高千穂町教育委員会の教育基本方針に則り、新しい時代の要請や保護者の願い、学校・地域の実態・特性をふまえ、活力に満ちた学校を創造する。

2 学校経営の基本的な考え方

義務教育9年間をとおして、「自分に誇りを、友に誇りを、そして学校・地域に誇りをもつ子どもたち」の育成を図り、地域に信頼される学校を創造する。

- (1) 自分に誇りを……自分のために学び続ける、自尊感情・自己肯定感の高い子どもたち
- (2) 友に誇りを……友のために学び合う、思いやりのある子どもたち
- (3) 学校・地域に誇りを……学んだことを学校や地域に活かす、実践力のある子どもたち

3 学校の教育目標

自ら学ぶ力を身に付け、豊かな心をもって未来を拓いていく児童生徒の育成

《義務教育9年間の連続した学びを、しっかりと見届け・仕上げる教育》

4 努力目標及び主な実践事項

- (1) 教職員一人一人がよきパートナーとして相互の信頼関係を深め、協業・協働の精神をもって校務を遂行する。
 - ア 協業・協働の精神で校務を遂行し、学校教育目標の具現化を図る組織体としての機能を高める。
 - 共に汗を流し、共通実践を徹底する。（職員室、事務室、給食室、各校務分掌）
 - 9年間の児童生徒の姿を見通した企画立案、校務遂行にあたる。
（すべての教職員が児童生徒の9年間にかかわっていく教育）
 - イ 危機管理意識を常にもち、的確・迅速・誠実に対応する。
 - 生命尊重・人権尊重を学校・学級経営の柱とする。
 - よきパートナーとしてハウレンソウ（報告・連絡・相談）＋確認を徹底する。
 - 問題等には、組織的に誠意をもって速やかに対応する。
- (2) 児童生徒の個性・能力を引き出し、鍛え、伸ばし、見届ける教育を推進する。

【学びづくり：確かな学力】

 - ア 教職員一人一人が責任をもって、9年間を見届け、出口を見据えた教育を推進する。
 - イ 計画・実践・評価・改善のサイクルを重視し、教職員各自が積極的に企画・運営に努める。
 - ウ 新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の充実に努める。
 - 新学習指導要領ガイドブックの活用と指導の充実
 - エ 教職員は、重要な教育環境の一つであるという責任を自覚し、絶えず研究と修養に努める。
 - 基礎学力の確かな定着のため、到達目標を設定し、その実現に向け指導の徹底を図る。（授業に全力を注ぐ。チャイムで授業を始め、チャイムで終わる。）
 - 少人数学級や専門性を生かし、児童生徒の意欲と喜びをもたせる学習指導に努める。（わかる授業、楽しい授業、鍛える授業）

- 学びの時間の充実を図り、基礎・基本の定着を目指す。
- カ 将来の職業や生き方を考えるキャリア教育を推進する。

- (3) 基本的な生活習慣の確立と、共感による児童生徒理解を基に、自己指導能力を育成する。 **【心づくり：豊かな心】**
- ア 児童生徒理解に努め、児童生徒相互、児童生徒と教師の信頼関係を基軸とした積極的な生徒指導を推進する。
 - 小中一貫した指導 ○ P T Aとの連携
 - 見届ける教育 ○ 機を逃さない教育相談や家庭訪問の実施
 - イ 特別支援教育の支援体制を確立し、一人一人の実態やニーズに即した指導に努める。
- (4) 運動に親しむ態度や体力の向上を図るとともに、健康安全意識の高揚や実践力を育成する。 **【体づくり：健やかな体】**
- ア 体力向上プランを生かし、児童生徒一人一人の体力に応じた体力づくりに努める。
 - イ 食に関する指導の充実に努める。（食育の推進）
- (5) 教育活動の充実を図るため、学校環境の整備に努める。
- ア 校舎や校庭の清掃美化の徹底を図り、清掃の行き届いた環境をつくる。
 - イ 校舎内外の掲示、施設・設備の活用と整理整頓に努める。
 - ウ 環境緑化の充実に努める。
 - エ 安全点検を実施し、緊急度に応じて速やかに対応する。
- (6) 地域の実態や特性を生かし、地域の学校として、児童生徒を学校・家庭・地域が共に育てるための環境づくりを推進する。 **【信頼される学校づくり】**
- ア 学校参観、学級懇談会、家庭教育学級等の充実に努める。
 - イ 開かれた学校・学級づくりのための情報の共有化（情報の発信と受信）に努める。
 - ウ 地域の人的・物的教育資源を積極的に活用し、学社融合を推進する。
 - エ 学校評価をとおして教育活動全体の工夫・改善を図り、地域に信頼される学校づくりに努める。